



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月27日

上場会社名 株式会社 コア

上場取引所 東

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松浪 正信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 市川 卓

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,673	13.6	202	208.1	218	125.4	126	51.5
29年3月期第1四半期	4,115	3.2	65		96		83	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 133百万円 (95.3%) 29年3月期第1四半期 68百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	9.01	9.00
29年3月期第1四半期	5.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	15,846	8,445	53.3
29年3月期	16,061	8,527	53.1

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 8,448百万円 29年3月期 8,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				20.00	20.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,400	4.8	470	10.7	470	1.4	320	5.5	22.90
通期	21,000	8.4	1,300	12.2	1,300	6.0	880	9.5	62.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	14,834,580 株	29年3月期	14,834,580 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	781,222 株	29年3月期	807,022 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	14,034,923 株	29年3月期1Q	13,926,060 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、世界経済の緩やかな回復に伴う輸出の増加や政府による公共投資の増加施策への期待感から、企業マインドには改善の兆しがみられるものの、国内外の政治情勢への不安感から、経済活動は依然慎重な状況が続いております。

情報サービス産業においては、世界的なICT（情報通信技術）需要の拡大を受け、AI（人工知能）・IoT（Internet of Things）等の成長分野に対する企業投資の進展が景況感の回復に繋がっており、ITベンダーには変化する時代の要請に即応した柔軟な対応が求められております。

このような状況の下、当社グループは、重要戦略として設定した重点推進6分野（車載、環境、医療、社会基盤、農業、クラウド）の深堀りを進めてまいりました。また、全国展開のスケールメリットを活かして「横ぐし」を進めていくコアビジネスでは、GNSS（Global Navigation Satellite System）、メディアソリューションをはじめとした自社の特化技術への投資を加速させるとともに、官公庁・自治体ソリューションの全国展開、医療分野におけるソリューション提案を積極的に推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,673百万円（前年同四半期比13.6%増）、営業利益は202百万円（同208.1%増）、経常利益は218百万円（同125.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は126百万円（同51.5%増）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりであります。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,939	△5.6	1,713	74.0	20	18.7	4,673	13.6
29年3月期第1四半期	3,113	△8.7	985	17.4	17	333.1	4,115	△3.2
(参考)29年3月期	13,264		6,059		55		19,379	

	営業利益							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	13	△75.2	179	—	9	0.4	202	208.1
29年3月期第1四半期	53	222.1	1	—	9	379.0	65	—
(参考)29年3月期	628		502		26		1,158	

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

< S I ビジネス >

金融関連を始めとする基幹業務システム開発において、大型案件のピークアウトを補う業務展開の遅れにより、既存の受託型開発の売上が減少となりました。

この結果、売上高は2,939百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益は13百万円（同75.2%減）となりました。

< ソリューションビジネス >

次世代車載システム開発における業容拡大及び大型案件の検収があったことに加え、自社ソリューションでは、主にメディア及び医療関連のビジネスが増加となりました。

この結果、売上高は1,713百万円（前年同四半期比74.0%増）、営業利益は179百万円（同177百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ127百万円減少し、7,333百万円となりました。これは、仕掛品が254百万円、その他が384百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が902百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ88百万円減少し、8,512百万円となりました。これは、無形固定資産が27百万円、投資その他の資産が39百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は215百万円減少し、15,846百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少し、5,329百万円となりました。これは、賞与引当金が327百万円増加しましたが、短期借入金が388百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ41百万円減少し、2,071百万円となりました。これは、長期借入金84百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は133百万円減少し、7,400百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ82百万円減少し、8,445百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益が126百万円となりましたが、配当金の支払284百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月26日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,693,279	1,721,067
受取手形及び売掛金	4,248,270	3,345,763
商品及び製品	196,825	191,218
仕掛品	722,949	977,819
原材料及び貯蔵品	51,292	51,396
繰延税金資産	324,914	438,184
その他	225,602	610,233
貸倒引当金	△2,095	△2,026
流動資産合計	7,461,039	7,333,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,759,137	1,741,175
土地	3,820,951	3,820,951
その他(純額)	483,922	480,963
有形固定資産合計	6,064,011	6,043,089
無形固定資産		
のれん	204,768	193,798
その他	360,502	343,613
無形固定資産合計	565,270	537,411
投資その他の資産	1,971,398	1,932,034
固定資産合計	8,600,680	8,512,535
資産合計	16,061,720	15,846,192
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,467,647	1,235,701
短期借入金	2,135,512	1,746,785
未払法人税等	326,072	171,911
賞与引当金	701,908	1,029,493
受注損失引当金	45,214	84,452
製品保証引当金	4,838	4,036
その他	739,287	1,056,677
流動負債合計	5,420,480	5,329,057
固定負債		
長期借入金	1,343,203	1,258,678
リース債務	321,153	317,824
繰延税金負債	88,814	103,803
役員退職慰労引当金	181,689	181,689
退職給付に係る負債	26,317	29,224
資産除去債務	19,665	19,764
その他	132,672	160,779
固定負債合計	2,113,515	2,071,764
負債合計	7,533,996	7,400,822

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,558
利益剰余金	8,528,112	8,419,571
自己株式	△778,721	△759,210
株主資本合計	8,342,002	8,253,118
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180,588	188,029
為替換算調整勘定	13,275	7,446
その他の包括利益累計額合計	193,863	195,475
新株予約権	24,383	23,724
非支配株主持分	△32,525	△26,948
純資産合計	8,527,724	8,445,370
負債純資産合計	16,061,720	15,846,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,115,854	4,673,754
売上原価	3,290,371	3,679,197
売上総利益	825,482	994,556
販売費及び一般管理費	759,736	791,969
営業利益	65,746	202,586
営業外収益		
受取利息	85	23
受取配当金	17,819	10,490
受取賃貸料	8,894	6,764
補助金収入	2,000	3,330
持分法による投資利益	—	79
保険解約返戻金	9,095	496
その他	2,344	3,135
営業外収益合計	40,239	24,320
営業外費用		
支払利息	4,635	5,252
持分法による投資損失	1,179	—
賃貸収入原価	2,779	2,380
その他	468	851
営業外費用合計	9,063	8,484
経常利益	96,922	218,422
特別利益		
投資有価証券売却益	15,590	—
特別利益合計	15,590	—
税金等調整前四半期純利益	112,512	218,422
法人税、住民税及び事業税	136,441	173,686
法人税等調整額	△104,477	△87,530
法人税等合計	31,964	86,156
四半期純利益	80,547	132,266
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に 帰属する四半期純損失(△)	△2,907	5,834
親会社株主に帰属する四半期純利益	83,454	126,432

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	80,547	132,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,717	6,971
繰延ヘッジ損益	△837	—
為替換算調整勘定	△1,218	△413
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,701	△5,022
その他の包括利益合計	△12,040	1,535
四半期包括利益	68,506	133,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,816	128,104
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,309	5,698

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	3,113,417	985,183	4,098,601	17,253	—	4,115,854
セグメント間の内部 売上高又は振替高	269	28,100	28,369	4,134	△32,504	—
計	3,113,687	1,013,283	4,126,971	21,388	△32,504	4,115,854
セグメント利益	53,974	1,995	55,969	9,776	—	65,746

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)4
	SIビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,939,311	1,713,961	4,653,273	20,481	—	4,673,754
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,109	20,766	22,875	4,145	△27,021	—
計	2,941,420	1,734,728	4,676,148	24,626	△27,021	4,673,754
セグメント利益	13,395	179,377	192,773	9,813	—	202,586

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。